

# 第20回日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2024年7月7日（日）

\*近 畿 地 方 会 9時25分開始  
\*脳 波 セ ミ ナ ー 9時30分～10時30分  
\*総 会 10時40分～10時55分  
\*ランチョンセミナー 11時50分～12時50分  
\*特 別 講 演 14時25分～15時25分  
\*特 別 企 画 15時35分～16時55分

【開催形態】 現地（大阪私学会館3F 301+302+303）と  
Live配信（WEB開催）のハイブリッド開催

【会 長】 中野 直樹（近畿大学医学部 脳神経外科）

【脳 波 セ ミ ナ ー】 「成人脳波判読：基礎からてんかん重積状態・頭蓋内脳波まで」  
小林 勝哉（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）  
共催：アルフレッサファーマ株式会社

【ランチョンセミナー】 「小児てんかんの外科治療」  
岩崎 真樹（国立精神神経医療研究センター 脳神経外科）  
共催：第一三共株式会社/ユーシービージャパン株式会社

【特別講演】 「てんかん診療におけるシームレスケア」  
花谷 亮典（鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科学/  
鹿児島大学病院 てんかんセンター）  
共催：エーザイ株式会社

【特別企画】 「地域支援を考える 拠点病院からのメッセージ」

## 次回予告

第21回日本てんかん学会近畿地方会

日 時：2025年7月20日（日） ※予定

会 場：未定

開催形式：現地（大阪市内）とWEB（ZoomによるLive配信）  
のハイブリッド開催 ※予定

会 長：荒木 敦  
（社会医療法人真美会 大阪旭こども病院）

# 参加者の皆様へ

## 参加登録

1) 今回は、現地（大阪私学会館3F 301+302+303）とLive配信（WEB開催）のハイブリッド開催となっております。現地受付はございませんので、いずれの参加者も事前に参加登録をしていただく必要がございます。

日本てんかん学会近畿地方会のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。[http://plaza.umin.ac.jp/~krbjjes/academic\\_meeting.html](http://plaza.umin.ac.jp/~krbjjes/academic_meeting.html)

2) 参加費（クレジットカード、銀行振り込みに対応）

正会員（地方会）： 3,000円

非会員・一般： 4,000円

非会員・研修医： 2,000円

非会員・メディカルスタッフ： 3,000円

※銀行振り込みの場合、振込口座は参加登録受付メールに記載しております。

申込日から10日以内をめぐりに金融機関でお支払いください。

※特別企画についてはWEB視聴の場合のみ、参加費無料となります。

（地方会参加者については現地で視聴可能です。）

3) 抄録集

PDF版：参加費のみ

印刷版：+ 2,000円

※PDF版は参加登録のマイページからダウンロード予定

※印刷版をご希望の方は、会員・非会員にかかわらず事前参加登録の際に2,000円でご購入ください。ご用意ができ次第、郵送にてお送りいたします。

4) 単位

ご入金が確認でき、単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

日本てんかん学会てんかん専門医資格更新単位：

研究発表・講演（筆頭演者）20単位、参加者10単位（近畿地方会参加者）

※同一学術集会における発表単位と参加単位は合算しない。

日本臨床神経生理学会認定更新点数：2点（脳波セミナー受講者のみ）

参加証が7月9日（火）より印刷可能となります。マイページよりログインのうえ、8月30日（金）までに印刷して保管ください。

5) 現地参加される場合の注意事項

①現地へご来場の方は、受付にてご自身のQRコードを掲示していただく必要がございますので、印刷したものを持参もしくはスマートフォン等で表示が必要となります。

※スマートフォンの場合、スクリーンショット等でも可能となります。

②座長、演者の方でもご体調に違和感があるなどの場合は、ご来場を見合わせていただき、学会事務局 [krbjjes@plus-s-ac.com](mailto:krbjjes@plus-s-ac.com) までご連絡ください。

③発表内容を録音、写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。

6) WEB 参加について

・事前参加登録受付メールに記載されております URL よりマイページへログインしてください。

※メールが届いていない場合は、学会事務局へご連絡ください。

・マイページ内にWEB 視聴用マニュアルを掲載しておりますので、当日までに必ず、お目通しください。

・Zoomへの入室は、各セッション開始10分前より入室可能となります。

※セッションの遅れなどにより、入室可能時間が遅れる場合がございます。



# 座長・演者マニュアル

## 1. 座長の皆様へ

### 1) 受付方法と時間について

- ①当該セッションの30分前までに来場受付をお済ませください。
- ②セッション開始15分前までに、会場右手前方の次座長席にご着席ください。
- ③セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。
- ④ご所属の規定などでご来場ができない場合は、事前に事務局へご連絡ください。1週間前をめぐりに事務局よりお送りいたしますメールをご確認のうえ、メールに記載されたURLより、指定された時間までにログインし、接続確認をお願いします。

### 2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

- ①セッション開始時  
「ただいまより〇〇（セッション名）を開始いたします。」
- ②質疑応答開始時  
「今から質問をお受けします。会場の方はマイクの前に、WEBの方はリアクションボタンをクリックしてください。発言者を指名いたします。」  
※チャットでのご質問は読み上げをお願いします。

## 2. 演者の皆様へ

### 1) スライドの作成について

- ①オペレーターが使用するアプリケーションは、Microsoft Power Point のみとなります。
- ②スライドサイズは16：9での作成をお勧めいたします。
- ③大容量のビデオ動画はお控えください。  
※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。
- ④発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。
- ⑤フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。  
日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
英 語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ⑥プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。  
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。
- ⑦事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。
- ⑧個人情報保護の観点から、日本てんかん学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたします。
- ⑨リモートで発表される場合、音声付きのパワーポイントを作成していただき、その動画をもって、発表とすることも可能です。※質疑応答は、必ずLiveでのご対応をお願いします。

## 2) 発表データについて

- ①一般演題についてはリモートで発表する場合は、7月3日（水）午前中までに下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。  
提出用メールアドレス：krbjes@plus-s-ac.com  
※データ容量が大きく、メール送付ができない場合は、上記アドレスまでご連絡ください。  
※データの差し替えはできませんので、予めご準備ください。  
※Windows MS PowerPoint のバージョンをご教示ください。（例：2016）  
※Macintosh にて作成された場合には、その旨、明記ください。
- ②バックアップ用データとしてUSBメモリを当日ご持参ください。

## 3) 当日受付と時間について

- ①当該セッションの30分前までに来場受付をお済ませのうえ、PC受付に発表データをお持ちください。  
※USBにてご持参ください。
- ②発表時間について  
発表7分、質疑3分です。発表時間を厳守してください。  
発表開始後6分でベルが1回、7分で2回、質疑終了後3回鳴ります。
- ③ご自身の発表15分前までに会場左手前方の次演者席にお越しください。  
※現地では、以下の内容のパソコンにてお送りいただいたデータをご自身で操作していただきます。  
なお、パソコンの持ち込みやデータの差し替えはできかねます。  
発表用のパソコン：Windows  
アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint

---

開会あいさつ

◆会 長 中野 直樹

9:25～9:30

---

脳波セミナー

9:30～10:30

◆座 長 荒木 敦 (社会医療法人真美会 大阪旭こども病院)

---

成人脳波判読：基礎からてんかん重積状態・頭蓋内脳波まで

小林 勝哉

(京都大学大学院医学研究科 臨床神経学)

共催：アルフレッサファーマ株式会社

---

休憩

10:30～10:40

---

総 会

◆議 長 貴島 晴彦

10:40～10:55

---

小児

10:55～11:35

◆座 長 青天目 信 (大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座小児科)  
永瀬 裕朗 (神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野  
小児神経学・発達行動小児科学部門)

---

1. 有熱時のけいれん重積状態と画像異常を反復したKCNQ2遺伝子変異を有する1例  
○荻野 元子<sup>1)</sup>、柏木 充<sup>1)</sup>、大場 千鶴<sup>1)</sup>、田邊 卓也<sup>2)</sup>、芦田 明<sup>3)</sup>  
1. 市立ひらかた病院 小児科、  
2. 田辺こどもクリニック 小児神経内科、  
3. 大阪医科薬科大学病院 小児科
  2. 頭部外傷後の慢性硬膜下血腫を認めながらもACTH療法を施行した乳児てんかん性スパズム症候群  
○川村 葵<sup>1)</sup>、西山 将広<sup>1)</sup>、伊藤 立人<sup>1)</sup>、相馬 健人<sup>1)</sup>、上田 拓耶<sup>1)</sup>、石田 悠介<sup>1)</sup>、  
小山 淳二<sup>2)</sup>、丸山 あずさ<sup>1)</sup>  
1. 兵庫県立こども病院 神経内科、  
2. 兵庫県立こども病院 脳神経外科
  3. 乳児てんかん性スパズム症候群に対する全脳梁離断術後、広汎な限局性皮質異形成が判明したダウン症候群の1例  
○石岡 梨紗子<sup>1)</sup>、九鬼 一郎<sup>1)</sup>、山川 康平<sup>1)</sup>、松原 康平<sup>1)</sup>、福岡 正隆<sup>1)</sup>、井上 岳司<sup>1)</sup>、  
温井 めぐみ<sup>1)</sup>、馬場 良子<sup>2)</sup>、國廣 誉世<sup>2)</sup>、宇田 武弘<sup>2,3)</sup>、下村 英毅<sup>4)</sup>、岡崎 伸<sup>1)</sup>  
1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科・言語療法内科、  
2. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科、  
3. 大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科、  
4. 兵庫医科大学 小児科
  4. Dravet症候群5例に対するfenfluramine投与後の短期的な有効性及び安全性の検討  
○山崎 苗穂子、木水 友一、堀部 拓哉、沖 啓祐、中島 健、富永 康仁、最上 友紀子、  
柳原 恵子  
大阪母子医療センター 小児神経科
-

---

休憩

11:35 ~ 11:50

---

ランチョンセミナー

11:50 ~ 12:50

◆座長 高橋 淳 (近畿大学医学部 脳神経外科)

---

小児てんかんの外科治療

岩崎 真樹

(国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科)

共催：第一三共株式会社 / ユーシービージャパン株式会社

---

休憩

12:50 ~ 13:05

---

成人

13:05 ~ 13:45

◆座長 田中 章浩 (京都府立医科大学 神経内科)  
小出 泰道 (小出内科神経科)

---

5. 若年性脳小血管病・白質脳症からてんかん重積発作をきたしたベーチェット病類似の遺伝性自己炎症症候群  
○大槻 俊輔<sup>1)</sup>、中野 直樹<sup>2,3)</sup>、宮内 正晴<sup>2,3)</sup>、田中 寛太<sup>1,3)</sup>、高橋 淳<sup>3)</sup>
    1. 近畿大学病院 脳卒中センター、
    2. 近畿大学病院 てんかんセンター、
    3. 近畿大学病院 脳神経外科
  6. Ictal asystoleを伴った無病変焦点性てんかんの一例  
○宇田 武弘、川嶋 俊幸、田上 雄大、首藤 太志、濱口 英嗣、平元 路生、内山 義崇、後藤 剛夫  
大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科
  7. 難治性てんかんの治療中にフェニトインによる陰性ミオクローヌスが疑われた1例  
○橋本 黎<sup>1)</sup>、坂東 美樹<sup>2)</sup>、芦崎 太一郎<sup>1)</sup>、的場 健人<sup>1)</sup>、武田 涼輔<sup>1)</sup>、木村 正夢嶺<sup>1)</sup>、甲田 一馬<sup>1)</sup>、尾谷 真弓<sup>1)</sup>、森本 耕平<sup>1)</sup>、十河 正弥<sup>1)</sup>、白坂 幸義<sup>3)</sup>、松本 理器<sup>1)</sup>
    1. 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学、
    2. 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経内科、
    3. みなと神戸てんかんクリニック しらさかクリニック
  8. CADASIL類似脳小血管病白質脳症であるが背景遺伝子HTRA1変異を疑うてんかん重積発作症例  
○大槻 俊輔<sup>1)</sup>、中野 直樹<sup>2,3)</sup>、宮内 正晴<sup>2,3)</sup>、田中 寛太<sup>1,3)</sup>、高橋 淳<sup>3)</sup>
    1. 近畿大学病院 脳卒中センター、
    2. 近畿大学病院 てんかんセンター、
    3. 近畿大学病院 脳神経外科
-

## 診断治療

13:45 ~ 14:15

◆座長 菊池 隆幸 (京都大学大学院医学研究科 脳神経外科)  
影山 恭史 (兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科)

9. 脳波と横隔膜電気の活動の同時記録が診断に有用であった無呼吸発作の2例  
○矢野 直子<sup>1)</sup>、梶本 智史<sup>1)</sup>、栢木 大誓<sup>1)</sup>、西川 絹子<sup>1)</sup>、甲良 謙伍<sup>1)</sup>、  
佐々木 彩恵子<sup>1)</sup>、横山 淳史<sup>1)</sup>、荒木 亮佑<sup>1)</sup>、滝田 順子<sup>1)</sup>、千代延 友裕<sup>2)</sup>、  
吉田 健司<sup>1)</sup>  
1. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学、  
2. 京都府立医科大学附属病院 小児科
10. てんかん外科治療適応を決める特異度重視の Specific Consistency Score (SCS)  
○戸島 麻耶<sup>1)</sup>、下竹 昭寛<sup>2)</sup>、音成 秀一郎<sup>2,8)</sup>、岡田 直<sup>2)</sup>、小林 勝哉<sup>2)</sup>、宇佐美 清英<sup>3)</sup>、  
松橋 眞生<sup>1)</sup>、吉田 健司<sup>4)</sup>、横山 淳史<sup>4)</sup>、植野 司<sup>5)</sup>、伏見 育崇<sup>6)</sup>、菊池 隆幸<sup>7)</sup>、  
行木 孝夫<sup>9)</sup>、荒川 芳樹<sup>7)</sup>、池田 昭夫<sup>1)</sup>  
1. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学、  
2. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、  
3. 京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学、  
4. 京都大学医学部 小児科、  
5. 京都大学医学部 精神科神経科、  
6. 京都大学医学部 放射線科、  
7. 京都大学医学部 脳神経外科、  
8. 広島大学病院 脳神経内科、  
9. 北海道大学大学院理学研究院 数学部門
11. 一次感覚野に局在する限局性皮質異形成に手術を行った1例  
○藤永 貴大<sup>1)</sup>、Khoo Hui Ming<sup>1)</sup>、末松 拓也<sup>1)</sup>、青天目 信<sup>2)</sup>、岩田 貴光<sup>1,4)</sup>、  
柳澤 琢史<sup>3)</sup>、谷 直樹<sup>1)</sup>、押野 悟<sup>1)</sup>、貴島 晴彦<sup>1)</sup>  
1. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座、  
2. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科、  
3. 大阪大学高等共創研究院 堺市立総合医療センター 脳神経外科、  
4. 堺市立総合医療センター 脳神経外科

## 休憩

14:15 ~ 14:25

## 特別講演

14:25 ~ 15:25

◆座長 松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

## てんかん診療におけるシームレスケア

花谷 亮典

(鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科学/  
鹿児島大学病院 てんかんセンター)

共催：エーザイ株式会社

## 休憩

15:25 ~ 15:35

特別企画

15:35 ~ 16:55

地域支援を考える 拠点病院からのメッセージ

◆座長 池田 昭夫（京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座）  
貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）

兵庫県におけるてんかん診療連携の取組み

藤本 陽介  
（神戸大学医学部附属病院 脳神経外科）

大阪府てんかん治療医療連携協議会の取組み

下野 九理子  
（大阪大学大学院連合小児発達学研究科）

京都府のてんかん診療支援体制 現状と課題

下竹 昭寛  
（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）

奈良県におけるてんかん診療の現状と展望

田村 健太郎  
（国立病院機構奈良医療センター 脳神経外科／てんかんセンター）

和歌山県におけるてんかん診療の現状と展望

中井 康雄  
（和歌山県立医科大学 脳神経外科）

---

閉会あいさつ

◆会長 中野 直樹

16:55 ~ 17:00

---